

資料1-3 集計結果

資料1-3：アンケート集計結果

NTT データ経営研究所から受領した報告書（機関等が特定される情報は含まれない）より、以下の結果を集計した。

1. カニクイザル飼育機関数
2. カニクイザルの飼育数・使用数に関する集計：直近1カ月の飼育数、2022年度の安楽死数、2019年以降の平均飼育数、最大収容数
3. サル類の取扱い業務従事者数に関する集計
4. カニクイザル以外の主なサル類の飼育数・使用数に関する集計

※2~4の集計結果に関して

- 設問はいずれも概数回答可とした。
- 1で「飼育あり」と回答した機関のうち一部設問に未回答の機関もあるため、設問毎に回答機関数は異なる。

	アカデミア	CRO	製薬	合計	
回答機関数	70	17	73	160	※
カニクイザル飼育機関数	12	8	9	29	※
カニクイザル飼育数	2,568	17,986	906	21,460	直近1カ月*
カニクイザル安楽死数	177	4,189	146	4,512	2022年度
カニクイザル平均飼育数	2,568	18,186	926	21,680	2019年以降
カニクイザル最大収容数	3,302	44,984	1,659	49,945	
飼育支援者数	127	344	102	573	サル類の飼育管理
技術支援者数	75	140	87	302	サル類の実験支援
獣医学師数	27	39	33	99	サル類の獣医学的管理ができる
発生工学支援者数	55	21		76	サル類の発生工学(生殖工学含む)技術
アカゲザル飼育数	218				直近1カ月*
アカゲザル安楽死数	22				2022年度
アカゲザル平均飼育数	231				2019年以降
アカゲザル最大収容数	452				
ニホンザル飼育数	1,039				直近1カ月*
ニホンザル安楽死数	48				2022年度
ニホンザル平均飼育数	977				2019年以降
ニホンザル最大収容数	1,434				
マーモセット飼育数	1,991				直近1カ月*
マーモセット安楽死数	376				2022年度
マーモセット平均飼育数	1,963				2019年以降
マーモセット最大収容数	2,916				

*2023年11月時点